

平成27年度 第5回黒潮町総合教育会議議事録

【日時】平成28年2月23日（火）15：30～17：15

【場所】本庁別館 2階 会議室

【出席者】（町長）

大西勝也

（教育委員会）

坂本教育長

山下教育委員、都築教育委員、濱田教育委員、池田教育委員

（事務局）

武政総務課長、西村課長補佐

（その他出席者）

畦地教育次長、橋田研修指導員

（傍聴者）

無し

【議事】

- (1) 黒潮町総合教育大綱策定等について
- (2) その他

【議事録】

事務局(西村)	定刻になりましたので、これより平成27年度第5回黒潮町総合教育会議の方を開催いたします。開催にあたりまして、町長の方より一言ご挨拶申し上げます。
町長	視察からお帰り、さらに定例会の終了後という大変タイトなスケジュールでご無理をいいますが、本日はよろしくお願い致します。 大綱の取りまとめに尽力しましたが、結果、完成に至ることになっていなくて、また、細かい文言と全体のバランスにつきまして、ご協力を頂きたいと思っております。よろしく申し上げます。
事務局(西村)	続きまして、教育長お願いいたします。
教育長	昨日からの視察の最後の会ということになります。委員さん、町長、皆さんお疲れですけれども、大事な今年度の5回目の総合教育会議という事で、町長の方から提案頂きました大綱案について意見を出してもらって、今日は出来れば形になる事を望んでいますので、よろしく申し上げます。

事務局（西村）	<p>皆さんお手元の方に先程ご説明を致しましたが、これまで皆さんからご提案頂いたものを前回、ある程度まとめるという事でしたので、事務局でまとめらせて頂きました。</p> <p>大綱ですが、教育大綱の趣旨、それから背景、そして基本理念、基本方針というような形で取りまとめをさせて頂きました。今回 3 案を出させていた だいておりますが、町長との協議の中で、やはり黒潮町としての特色と言 いますか、今、命の教育を前提に進めており、また、大きな震災想定がされて いるという事もある、様々な取り組みをされておりますので、そういった 事も含めてここである一定表現をしていきたいというような思いもあり、ま だ完成に至っておりません。何分にも時間も無く、なかなかぴたりくると いうところもなく、本日は、事務局が作ったものをベースに教育長の方か ら修正点等を加え、提案として考えて頂いておりますので、そういった形 での分を案として出させてもらっております。大綱のベースとしましては、こ れでいきたいというふうに考えておりました、今日、皆さんからのご意見、 そしてチェックも踏まえてまとめたいと考えております。</p> <p>今日この会議において、きっちりまとめたものが出来ないと思いますので、 その後は委任を頂いて事務局、町長、教育長と仕上げて行きたいと考えてお ります。次回の総合教育会議若しくは、教育委員の皆さんにもその分をお送 りして承認を頂くというような形で進めてまいりたいと思いますので、よろ しくお願い致します。</p>
町長	<p>教育長から頂いた案は、だいたい最終形というところかなと思っています。 後は、教育長のコメントにありますように 1 枚めくって頂いて、伝統文化の 所の表現ですね、それから基本方針に命の教育としての防災教育について、 出来れば、一番上に載せて頂きたいと思っております。</p>
教育長	<p>自分が提案した部分です、基本理念のところでもどうしても命の教育に ついては根本に据えるという事が大事じゃないかと思ひまして、その 4 つの 中に含めるよりも、4 つに共通する部分として位置付けるという形で、例え として、ここへ「逞しく生きる」というふうな事を入れました。この表現が どうかという事は議論していきたいと思ひますが、それと基本理念の 1 枚目 の最後の 2 行目のところにコメントを入れさせてもらっていますけれども、 「社会環境の変化に惑わされず真の幸福実現のための」のところはちょっと 表現がきつすぎるじゃないかなというふうに感じておりました、そこへも書 いていますように、価値観、生き方の押し付けと取られるのではないかと。 生き方は人それぞれ多様ですので、そこは「自己実現」というふうな表現は どうかと。</p> <p>2 枚目については、基本方針の中に入れるという事で、具体的な表現は入</p>

事務局(西村)	<p>れてないですけど、コメントに書いているようなことの表現を入れればと思っています。</p> <p>もう一回、基本理念に戻っていただいて、2枚目の基本理念の最後のところのくくりとして「命の教育」という表現を入れさせてもらいました。</p>
<p>教育委員 (池田) 事務局(西村)</p>	<p>委員の皆さん、案を読んだところで、お気づきの点でありますとかご意見ございませんでしょうか。池田さん何かありますか？</p> <p>きちんとしたものになっているなと思って、私らから想像つかないような。</p>
<p>研修指導員 (橋田)</p>	<p>私の分の基本方針ですが、どうしても引っかかって文章としてなかなか成り立たなかったの、次長から出されているものを基として作りました。その後、教育長から課題コメントを入れて頂いています。</p> <p>「命の教育」「防災教育」等の基本方針を加えたりという事も必要かと思えますし、そういったことも踏まえてご意見を頂けたらと思えますけれども。</p> <p>橋田先生、教育現場もこういった方針が出た時にある一定ご理解頂けますか？</p>
<p>事務局(西村)</p>	<p>はい、理解はできると思います。</p> <p>文章の中に、自分には難しい言葉がありました。普段自分が使わないような言葉があつたりしまして。一番上の趣旨のところなんですけど、上から3行目の「参酌」それは普段自分たちが使わない言葉だなあと。</p> <p>それと質問いいですか。その上の行ですけど、教育委員会とより一層連携を図りながら教育行政を推進する事を目的にとありますが、この教育委員会と一層連携を図るのは何処でしょうか。</p>
<p>研修指導員 (橋田)</p>	<p>行政です。町長部局。今回の大綱は、町長が策定するというふうに法で決まっております。</p> <p>ここで見ていたらそれが分かると思いますが、みなさん分かりますか。</p> <p>それから同じ枠の中の下から3行目「今後は町と教育委員会は共同で」とありますが、町というのは、町長部局という事ですか。黒潮町全体と教育委員会は共同というのではなくて、町長部局と教育委員会ということですか。</p>
<p>事務局(西村)</p> <p>教育長</p>	<p>そうですね。</p> <p>この「参酌」についてですが、普通の言い方だったら、例えば「基本的な方針を基に」とか「基づき」になるわけですが。</p>

<p>研修指導員 (橋田)</p>	<p>さっき意味を調べたら「他のものを参考にして長所を取り入れる事」と書いていたので、そういう意味かと。</p>
<p>総務課長 (武政)</p>	<p>これは法律用語ですね。前に議案ですっと「参酌し」を使っていました。県は国を、市町村は県を習ってみたいですね。</p>
<p>事務局(西村)</p>	<p>橋田先生が言われたその段落についてですが、法律の中の第1条第3項がこういう趣旨で謳われています。そこには、地方公共団体の町はこうしなさいという法律の謳い方をされているので、そこを一回引っ張ってきて、この法律を基に策定する事になっていますという事をこの全文でまず謳って、それが法律的に定められたところだと謳い、それに対して本町はこうですみたいなところを謳うという構成です。</p>
<p>研修指導員 (橋田)</p>	<p>最初決めるときに、中学生が読んで分かる様な文章にするとしていましたので、そう思って読むとちょっと硬いかな、難しいかなと思いますが。</p>
<p>町長 事務局(西村)</p>	<p>背景からしたらここは問題ないところですね。</p>
	<p>皆さん、今まで話した中では「命の教育」というのは実はあまり言葉としてはこの場では出なかったフレーズでした。ただ、今現在、教育委員会をはじめ町としては、ここがベースとして動いていますので、やはり黒潮町の特色といいますか黒潮町として向かうべきところであろうというところで、今回、言葉としてこうやって入れさせて貰っています。</p> <p>そういったことも含めて何かありましたらご意見頂けたらと思いますけれども。</p> <p>皆さんこれまでずっと話してきた中で、現在あるこの基本理念が良く出来ているというのが大方の意見でした。ですから、それをベースとして、そこに1つ「継承」という言葉加えさせて頂いています。そして、基本方針というものを謳って、基本目標の手前に教育の方針というような事で、5点、それから6点目を入れさせて頂いています。</p> <p>この6点目の表現が今は正しいのか分かりませんが、町長部局として教育方針の中に連携を具体的に入れたいという思いもあって、行政と教育が連携して主に体験学習でありますとか、それぞれの振興計画で謳われています各部署が取り組んでいこうとするところをここに謳いたという事で入れています。</p> <p>ここにもう1つ足りないのは、命の教育に関しての防災教育というところですね。フレーズとしてここに入れていません。ただ、次長の方から頂いた中</p>

町長	<p>にはあらゆる災害からという事で最後に謳っております。そういう命の教育を入れたいという事をリクエストしましたので、ここに天災だけではなくて、あらゆる災害というところから命の教育につなげていくというところで、案として出して頂いております。</p>
町長	<p>次長、命の教育のフレーズのところで、災害が入るとそこだけがクローズアップされるような気がしまして。今、教育委員会で進めて頂いている命の教育とちょっと趣旨がずれるのかなと思ったりもするんですけど、そこは表現できますよね。</p>
教育次長	<p>つまり安全の三領域「生活・交通・自然災害」ですね。</p>
町長	<p>それを除いて表現する。</p>
教育次長	<p>そうした時に交通安全、生活安全は安全という言葉を使いますが、自然はどうやってくくろうかと...。自然の災いから身を守る自然安全とは...</p>
町長	<p>自然の災いから身を守るニュアンスを除外して、命の教育を表現して頂きたい。</p>
教育次長	<p>片田先生と話をした時に、命の教育というのはただ単に命を守るだけではないというのは、みんな漠然と分かってきつつあるんです。ただそれを明確に人に伝える言葉が今我々も見つかっていない。だから、今僕も読み返してみるとやっぱり命を守りましょうと言う事しかここには表現されていないですね。黒潮町が目指している防災教育は、それもやった上に防災教育でいろんな教育の本質を追求しようということなので、いわばそういうこともここに入れたいということですね。</p>
町長	<p>そうです。で、それを表現する時に災害という単語が入ると...</p>
教育次長	<p>命を守るだけの世界になってしまうんですね。</p>
教育長	<p>6番の次長が作ってくれている分の「それぞれの安全を確保し」というところの「安全」という部分の言葉を入れずに表現ができる方法が何かないでしょうか。安全という部分だけになってくると何かこう...</p>
町長	<p>被災地の学校で、在校生に対して「こんなことを経験してきた、経験してししまったと、なので命の尊さを知って当たり前で過ごす日々や友達の尊さ</p>

<p>教育長</p>	<p>も知って下さいね」みたいな答辞がありました。これが本質ではないのかなと思います。そういう豊かな心がベースにある。今進めようとしている防災教育はそういうことだと思っています。</p>
<p>町長</p>	<p>安全確保だけではない。</p>
<p>教育長</p>	<p>むしろそのフレーズを抜きにして表現して頂ければと思うんですけど。</p>
<p>事務局(西村)</p>	<p>要は「人の命は尊まれる」というこの部分が一番大事なことで、当然他者に対してもそういう思いを持つということが必要な事なので、自分の安全だけじゃなく、そこを表現する方がいいことないですか。例えば、人々の営みが保障されるという事が、命の保証に繋がっていくことなので。</p>
<p>町長</p>	<p>委員の皆さま何か全体的なものでもなくとも、こういうフレーズが大事であるとかということでも構いませんが何かありませんか？</p>
<p>事務局(西村)</p>	<p>命の教育の表現を防災とか災害のフレーズを抜いて表現をした方が、本質に近づくのかなと思います。</p>
<p>町長</p>	<p>こういう経験をした黒潮町だからこそ・・・みたいところは、どこかにあったらいいかなという気はします。</p> <p>町長部局としては、これまでのものよりも例えば「継承」の部分であったり、基本方針の6番目に書いて頂いている「次世代の故郷を支える」という文言を入れて頂ければ、かなり満足度が高いといえますか...。</p> <p>教育長に言って頂いた理念の所に「黒潮町の教育は命の教育を基本に据え」と書いてありますが、これは結構重くて・・・、しかし、重い事ですが目立つところなくて、この文言はこのままこの通りにやった方がいいと思いますけど、どこかで目立ってないかなという気もします。</p> <p>例えば、基本理念の最初に「豊かな心、つなげ故郷」、自分が前回言ったのですが、ここに素直に表現できればいいのではないかなと思ったりもするんですが。</p>
<p>教育長</p>	<p>この基本理念の頭に命の教育の部分が表現できればいいかなと色々考えたのですが、言葉が出ずにここに「逞しく生きる」と入れたのですが。</p> <p>この4つの項目全て通じるものとして入れるなら、やはりこの前に「命」というものが入れば、インパクトがあると思うんですけど。</p>
<p>町長</p>	

<p>教育長</p>	<p>基本に据えるのなら、ここにあってしかるべきですよ。細かいところですが 1 ページ目の最後の行の「挑戦、配慮にとんだ」の配慮という意味がちょっと分かりにくかったのですが。</p>
<p>町長</p>	<p>ここは「思いやり」にしようかと思ったんですが、字数的に 4 文字は長いかなと思ひまして。趣旨はですね、対応していかないといけない社会環境の変化もありますけれども、あまり「こうだ」みたいな事ではなく「自分で気づいて、時には無謀と思える挑戦もしないといけない」といったことです。</p>
<p>事務局(西村)</p>	<p>委員の皆さん、ベースはこういった方向で間違っていないですか。こういう方向に進めて大丈夫でしょうか。今すぐに皆さんから出ましたリクエストを網羅するような言葉を思いつきませんので、考えをまとめながら再度、事務局と教育委員会とで詰めさせていただく。そういった方向で一任して頂いても大丈夫でしょうか。</p>
<p>町長</p>	<p>もし、文言の整理とか表現方法の調整が取れるなら、4 つの基本理念と基本方針の 1 番の命の教育を、今書かして頂いている 6 番目に入れて頂く、7 つになりますけど、4 つと 7 つがリンクしていくことが認識できるような表現方法があると思うんですが。</p>
<p>事務局(西村)</p>	<p>基本方針の方は、やはり教育現場の方じゃないと分かりにくいところがありまして。基本方針やそれに繋がる基本目標等は、教育委員会の方から提案いただかなければ、町長部局では限界がありまして。ご提案を頂けたら助かります。</p>
<p>教育長</p>	<p>一度、内部で中身を議論して案を出します。</p>
<p>事務局(西村)</p>	<p>お願いします。 皆さん、行き詰ったところも含めてお時間を頂いて、再度、ご提案をしたいと考えますが、それでよろしいでしょうか。 (一同同意)</p>
<p>町長</p>	<p>それでは本日の総合教育会議は、これで閉めたいと思いますが、最後に町長から一言お願いいたします。 なかなか「教育」というのは大変だと、この半年ぐらいで実感しました。教育委員会もそうでしょうし、現場の先生もこのような重圧の中で教育を施されているのかなと思うと本当に敬意を表するところです。 で、あればこそ少し時間をかけてでも、きちんとしたものに仕上げたいと</p>

事務局(西村)	<p>思っております。もう少し調整の時間がかかりますが、是非ご理解を頂きますようよろしくお願いいたします。</p> <p>次回ですけれども、定例会が予定されております3月29日ですが、町長が不在かもしれません。大綱の出来具合も含めて教育委員会と話させて頂きながら、定例に間に合えばお示しをできるようにしたいと思います。</p> <p>町長の日程がどうしてもまだ変動的で、どうしても日程が取れないかもしれません。それまでに、ある程度事務レベルで詰めができれば、定例会において提案をさせて頂くような事にしたいと思います。</p> <p>最終的には6月の議会に向けて何とか仕上げていきたいと考えております。大綱に合わせ、基本方針の方を教育委員会の方で作っていかないといけないので、そういうタイムスケジュールで行きたいと思います。また、大綱に関しましては、校長先生でありますとかPTAの方との意見交換ができる機会が作ればというふうにも考えますので、ご協力よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは本日の第5回の総合教育会議の方をこれでしめたいと思います。</p> <p>どうもお疲れ様でした。</p>
---------	--